

もくじ

■ ごあんない

2 季節のたより 163 「ツルリンドウ」 / もくじ

■ まちよりたより

- 8 参議院埼玉県選出議員補欠選挙
- 10 インフルエンザ予防接種 / 生き生き活動センターだより
- 12 ブロック塀等の撤去を支援 / 県営住宅入居者募集 / 比企地区文化財めぐりを開催 / 11月はいじめ撲滅強調月間
- 14 保育所入園申請のご案内 / ふるさとカレンダーが販売 / ふるさとカレンダーの掲載写真を募集 / 木のくにときがわまつりを開催
- 16 保育サポート会員を募集 / ときがわもみじ太鼓まつり
- 18 統一防災訓練の報告 / 地球観測センター施設一般公開 / 埼玉県民手帳を販売 / 彩の国動物愛護推進員を公募 / ご存知ですか行政相談週間 / 愛の募金運動に対してのお礼 / ときがわ町駅伝競争大会
- 20 税務相談会のお知らせ / 早めのライト点灯運動実施 / 労働保険のお知らせ / 野良猫にエサを与えないで / LGBT 県民講座を開催 / 最低賃金改正のお知らせ / ひきこもり研修会を開催 / 大麻・覚せい剤防止運動

■ グラフときがわ

22 島田正治さん瑞宝双光章 / ときがわ納涼まつり / 大野神社ささら獅子舞 / 白井遥さん全国大会出場

■ Information からの情報

- 24 こそだて / ほけん / そうだん
- 26 そうだん / ぼうはん / かんきょう / としよかん
- 28 じょうほう
- 30 リサイクル・フリーマーケット出店者募集 / 町民文芸 短歌 / 10月の広報カレンダー

■ 特集

4 ごみ減量化モデル事業 実施しています

【表紙】ときがわ納涼まつりでのクライマックス。河川敷から打ち上げられた花火が、夜空に色とりどりの花を咲かせます。映え。

【裏表紙】大野神社ささら獅子舞。洗練された獅子舞の動きに思わず見入ります。

人口と世帯 (9月1日現在)
総人口 11,109人(-22人) ※0は前月比
8月の動き 出生 1人 死亡 13人
転入等 18人 転出等 28人
男 5,636人(-8人) 女 5,473人(-14人)
世帯数 4,726世帯 (+3世帯)
過去のデータはHPで見ることができます。

広報ときがわ【第165号】 令和元年9月27日発行
編集・発行 ときがわ町総務課
〒355-0395 埼玉県比企郡ときがわ町大字玉川2490番地
TEL 0493-65-1521(代表) FAX 0493-65-3631
ホームページアドレス <http://www.town.tokigawa.lg.jp>
メールアドレス info@town.tokigawa.lg.jp

防災行政無線テレホンサービス(無料) ☎080-0800-8432

ときがわ町の位置
東経 139度
北緯 36度
海拔 64m
面積 55.90 平方m

季節のたより 163 『ツルリンドウ』に似た花を咲かせる植物



『ツルリンドウ』
裏表紙にカラー写真を掲載しています

今年の秋はどんな装いでやってくるのか、家の裏山の紅葉を眺めながら一人考え込んでいます。というのは今年の4〜5月頃のように、温度計の目盛りが一気に盛夏の気温を指したり、突風が突然吹き荒れたりとか…。こんな異変がどこまで続くことやら…。こうした不穏な気象現象が続いているとき、植物の世界はというと、意外に落ち着いたもので、もうとっくに春の準備を終えて、今年を振り返ってみたい、仲間の対処の仕方、過ごし方に目を凝らしたりしているのではないかと思います。

す。毎年、秋の開花の時期には決まって開花しているのに、誰からもほとんど顧みられないで寂しく店じまいをしてゆく植物たちもあるのだ、そうした中の一つ『ツルリンドウ』について書いてみたいと思います。『ツルリンドウ』は「りんどう」科の、山地の樹蔭に自生している多年生の植物で、形状は、茎は「つる状」で30〜60cm余になり、地上を這い、葉は竹の葉を小型にしたような形で、裏面が紫褐色をしていて、葉柄があり対生しています。秋には葉腋から花芽を伸ばして、大きさも、色も『リンドウ』に似た花を咲かせます。

数々の協議を重ねた結果『リンドウ』と読むことに落ち着いたということです。さて名前の『ツルリンドウ』は、「茎が蔓状をしていて」、花が『リンドウ』に似ている」ところから『ツルリンドウ』と呼ぶようになったということです。『ツルリンドウ』の仲間には、『リンドウ』はもちろんです、○△□リンドウと呼ばれているもの全てが入ります。いくつかを上げてみると、『ハルリンドウ』『フレリンドウ』『コケリンドウ』『トウヤクリンドウ』など、また頭に地名を関したものなど多くの種を数えることができます。生活とのかかわりは、漢方で、薬用植物(胃腸薬)として利用されているということです。『ツルリンドウ』(『リンドウ』も含めて)については、昔は(昭和30〜40年頃)秋に町の山地へ植物の散策に出かけてみると必ず野生の『リンドウ』を見ることができたのですが、この頃は自然環境の変化によるものか、乱獲によるものか、ほとんど見ることができず、絶滅危惧種のような状態になってしまっているようです。何とか昔の姿に戻し、保護したいと思うのですが…。さて、今年の紅葉はいかがでしょうか。じっくり楽しみたいものです。ちなみに『モミジ』は町の木にもなっているのです…。

写真・文 小林一公さん(大字本郷)